

## 志賀原子力発電所 1号機の定期検査終了について

平成14年4月26日  
北陸電力株式会社

志賀原子力発電所 1号機（沸騰水型、定格出力54万キロワット）は、平成14年1月14日から第7回定期検査を実施してまいりましたが、本日15時、経済産業省による総合負荷性能検査に合格し、定期検査を終了いたしました。

以上

## 1. 定期検査のための期間

平成14年1月14日から平成14年4月26日まで 103日間

- ・発電停止 : 平成14年 1月14日
- ・発電開始 : 平成14年 3月14日
- ・総合負荷性能検査 : 平成14年 4月26日

## 2. 定期検査を実施した主な設備

下記の設備について検査を実施し、いずれも異常のないことを確認しております。

- (1) 原子炉本体 : 原子炉压力容器、炉内構造物、燃料の点検
- (2) 原子炉冷却系統設備 : 主蒸気系、給水系などの配管類、熱交換器、ポンプ、弁類の点検
- (3) 計測制御系統設備 : 冷却材圧力、流量計測装置などの計測制御系統設備の点検、校正
- (4) 燃料設備 : 燃料取扱装置の点検
- (5) 放射線管理設備 : 放射線モニタリング設備などの点検、校正
- (6) 廃棄設備 : 放射性廃棄物処理設備、貯蔵設備の点検
- (7) 原子炉格納設備 : 原子炉建屋、原子炉格納容器の気密試験
- (8) 非常用予備発電設備 : 非常用ディーゼル発電設備等の点検
- (9) 蒸気タービン : タービン本体の開放点検、主要弁類、補機類の点検
- (10) 電気設備 : 発電機、変圧器等の点検

なお、定期検査中の調整運転段階で原子炉冷却材再循環ポンプA号機の軸振動値に変動が認められたため、念のため原子炉を停止し、点検を行いました。

点検の結果、機器に異常のないことを確認し、運転再開に当たっては、原子炉冷却材再循環ポンプA号機のメカニカルシール及び軸継手部を分解・手入れし、再調整・組立を行う等の対策を実施しております。

## 3. 定期検査期間を利用して実施した主な工事等

(1) 出力領域計測装置検出器取替

計測制御系統設備の核計測装置のうち出力領域計測装置の検出器集合体（全数20体、検出器個数80個）4体を取り替え、性能維持を図りました。

(2) 制御棒駆動機構取替

制御棒駆動機構89体のうち分解点検を行う11体について、同一設計の予備品と取り替え、点検作業の効率化を図りました。

(3) 燃料の一部取替

原子炉内の全燃料（368体）のうち、88体を新燃料に取り替えました。

以 上